

b

オフフレーバーキットを用いた臭質体験・学習・判別トレーニング例

2013年7月26日

一般社団法人オフフレーバー研究会

以下は、本キットご利用の一例のご紹介です。

キットのご利用対象とされる方のご経験や必要性等により、また学習・トレーニングを実施される回数などにより、どのステップまで実施されるかは異なってくるかと思えます。

Trial 1 【臭質体験】 -----様々なオフフレーバーを体験する

ろ紙等を細長く切った紙を用意し、10本のピンについて順次においを嗅ぎ、様々なオフフレーバーを体験し、においの印象を「においの印象メモ」に自分の言葉で書きとめて下さい。

(重要！「自分の言葉」で表現することが、においを記憶に留めることにつながります)

先端1cmくらいにつける

① 冷蔵 → 室温

② においを嗅ぐ

③ 「においの印象メモ」

No.	物質名	においの印象
1	グアヤコール	
2	ジメチルジスルフィド	
3	ナフタレン	
4	2-メチルイソボルネオール	
5	トリメチルアミン	
6	2,4,6-トリクロロアニソール	
7	トルエン	
8	2,4,6-トリクロロアニソール	
9	α-イプレン	
10	2,6-ジクロロフェノール	

Trial 2 【臭質学習】 -----それらのにおいを記憶する

添付資料「オフフレーバーキット 各物質の解説」を見ながらもう一度においを嗅いで、①で感じた印象（「においの印象メモ」と比較しつつ、そのにおいの特徴を確認し記憶して下さい。

(重要！参加者の「においの言葉」を一覧表にする等、全員で共有化することで学習効果が上がります)

(注意：においの確認に際しては、適宜休憩を取るようになさってください。息の吸い過ぎなどに注意し、学習が長時間にならないようになさってください)

「オフフレーバーキット各物質の解説」

① 冷蔵 → 室温

② においを嗅ぐ

③ 記入済み「においの印象メモ」

No.	物質名	においの印象
1	グアヤコール	0000000000000000
2	ジメチルジスルフィド	00000000
3	ナフタレン	00000000
4	2-メチルイソボルネオール	0000000000
5	トリメチルアミン	000000
6	2,4,6-トリクロロアニソール	0000000000
7	トルエン	00
8	2,4,6-トリクロロアニソール	00
9	α-イプレン	000000000000
10	2,6-ジクロロフェノール	00000000

Trial 3 【臭質判別トレーニング】 -----それらのにおいを判別する

時間(日)をおいてブラインドでにおいを嗅いで、どんな臭質のにおいか、また、どの物質のにおいかを推定してください。判りにくい場合は、Trial 2から再チャレンジして下さい。

例) ・2名1組で一方が相手に対し何のピンかを伝えずに、においを付けた紙を渡し、「オフフレーバーキット 各物質の解説」のどの臭質か、どの物質かを判定する

・アルミホイル等でピン・蓋を包んでラベルを隠し、ランダムにA～Jと書いておき、それらが「オフフレーバーキット 各物質の解説」のどの臭質か、どの物質かを判定する

	A～Jの臭質は？	におい物質の番号 回答欄
A		
B		
C		
D		
E		
F		
G		
H		
I		
J		

「臭質判定記入用紙」